

令和3年度第1回羽曳野市指定管理者選定等委員会 会議録（要旨）	
日時	令和3年4月21日（水）午前9時57分～午前10時50分
場所	市役所 別館3階 会議室
出席者	<p>【委員】 外部委員：金谷重樹委員、杉谷文明委員、渡邊明久委員 内部委員：清水淳宅委員、堂山浩三委員、藪田英友委員 （6名中6名出席）</p> <p>【事務局】 高井行財政経営室長、森井市長公室理事、 山本財政改革推進課長、福谷行財政改革推進課課長補佐、 奥野行財政改革推進課主幹、堀内行財政改革推進課主幹</p> <p>【施設所管課】 市民協働ふれあい課職員、スポーツ振興課職員、環境衛生課職員、 社会教育課職員、観光課職員</p>
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和3年度指定管理者選定スケジュールについて 2. 指定管理者制度導入施設・募集方法・指定期間の案について 3. 指定管理者制度導入施設におけるモニタリングについて
資料	<p>【資料1-①】 令和3年度指定管理者選定スケジュール(全体)(案) 【資料1-②】 令和3年度指定管理者選定スケジュール(詳細)(案) 【資料2-①】 指定管理者制度導入施設・募集方法・指定期間の案について 【資料2-②】 非公募とする理由書 【資料2-③】 公の施設概要書 【資料2-④】 指定管理者制度導入指針における指定管理期間等の変更について 【資料3】 指定管理者制度導入施設におけるモニタリングについて(案)</p>
会議内容	<p>●開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山入端市長挨拶 ・委員の紹介 ・事務局の紹介 ・施設所管課の紹介 ・会議成立の報告 ・資料の確認

●議題1：令和3年度指定管理者選定スケジュールについて

■概要

【資料1-①】及び【資料1-②】に基づき、「1. 令和3年度指定管理者選定スケジュールについて」について事務局より概要説明を行った。

□委員からの意見
特になし。

●議題2：指定管理者制度導入施設・募集方法・指定期間の案について

■概要

【資料2-①】～【資料2-④】に基づき、「2. 指定管理者制度導入施設・募集方法・指定期間の案」について事務局より説明を行った。

□委員からの意見

・南食ミートセンターについて、施設のあり方を検討と記載があるが、施設のあり方とはどういうものか。

→平成23年から、羽曳野市立と畜場の運営に関する協議委員会を設置しており、ミートセンターの今後の運営をどうしていくのか検討を重ねているが、方向性は決まっていない。(環境衛生課回答)

→数年前から指定期間1年ということとしているが、指定管理から切り離れた公設民営という話もあり、中々結論には至らないが、その当時から1年で継続をしている。(内部委員回答)

・グレープヒルスポーツ公園、駒ヶ谷テニスコート、市民体育館、市民体育館屋外テニスコート、市民会館、古市集会所の非公募について、1年への期間短縮となっているが、それで実際済むのか。計画が検討されて実際に動かすとなる場合に、1年の指定期間が厳しいことが明らかであれば、例えば2年といった年数を定めるのが妥当ではないか。

→全体的な話としては、羽曳野市公共施設等総合管理計画（アクションプラン）が令和3年度に時点修正を行う予定であり、この見直しにより明確になった時点で、長期の指定管理を実施できればと考えている。(事務局回答)

→グレープヒルスポーツ公園と駒ヶ谷テニスコートは現在3年公

募としているが、駒ヶ谷テニスコートはかなり老朽化しており、大規模修繕を含めて改修の方向で検討している。今年度はその期間が分かっていたら、使用できない期間の条件を付して公募することも可能かと考えていたが、そのプランが現段階では決まっておらず、令和3年度中に方向性を決定し、使用できない期間の条件を付したうえで来年度に選定し、令和5年度からの指定管理と考えている。(スポーツ振興課回答)

●議題3：指定管理者制度導入施設におけるモニタリングについて

■概要

【資料3】に基づき、「3. 指定管理者制度導入施設におけるモニタリング」について事務局より説明を行った。

□委員からの意見

- ・南食ミートセンターについては極めて特殊専門的な施設であり、公の施設の中でも他の施設と全く性質が異なる。一般の公の施設にあてはまらない事項が多く、委員会として評価できるものではないのではないかとと思う。指定期間が1年であるからということ以前に、専門的な見地から所管課が問題無いと判断するのであれば、今後当該施設については、今回のモニタリングの方法で良いのではないか。

→令和2年度は通常のモニタリングとして委員会評価のうえ公表を行った。その経過も踏まえて今年度は委員会評価を行わず、1次・2次評価のみの実施という説明を行った。今後、委員会評価を行わないというモニタリングの方法については、委員意見を参考に事務局で検討し、委員会にて報告したい。
(事務局回答)

●議題4：その他 なし。

●閉会